

お知らせ

ふぁみさぽ会員限定 LINE
是非、お友達追加を♪

こちらから



全会員へ

★ゲリラ雷雨や台風などでサポートが難しい場合は、預かる会員が預ける会員に連絡しサポートが難しい旨お話しください。判断が難しい場合はセンターまたは緊急連絡先に連絡してください。
緊急連絡先 … 080-7976-6348

預かる会員へ

★【令和8年度活動調査票】

未提出の方は、ハガキか二次元コードから返信ください。

回答フォーム



個人情報の取扱いに注意



事前打ち合わせや活動中に知り得た情報の取り扱いには十分にご配慮をお願いします。会員や会員のお子様の話を、他で話さないでください。活動終了または退会の際は、お互いの個人情報は削除しましょう。他の会員に対しての物品の販売、あっせん、勧誘や政治活動、宗教活動をしないでください。
会員の許可なくお子様等の写真や動画を撮影したり、SNS に載せることはおやめください。

ヒヤリハット報告



★センターでは、援助活動を行う預かる会員の皆さんに「ヒヤリハット報告書」を提出していただいております。大きな怪我には至らなかったけど、こんなことがあったなど些細なことで構いません。気負わずに普段の様子を共有して全体で安全性の向上ができたと思います。ぜひご協力をお願いいたします。

※報告書を同封しております。提出をお願いします。**スマホでの提出はこちらから→→→**

★送迎中に急に走り出した。また、お迎えの時間間違いや、時間の変更伝え忘れ。いつもより家を出る時間が5分おそくなってしまったなど、小さなことでも構いません。皆さんで共有していきましょう。



今後の予定

登録会

【武道館】乳幼児健康相談・隔月1回 予約なしで OK
【新狭山公民館】 8月25日(火)要予約
【子育てプレイス広瀬】 10月13日(火)要予約
【入曽児童館】 11月13日(金)要予約
【総合子育て支援センター】 12月14日(月)要予約

アドバイザー、預かる会員が市内の子育て支援施設に出向き、入会登録を実施しています♪

※日程等詳細はお問い合わせください。

社会福祉法人 狭山市社会福祉協議会

ふぁみさぽ講座

9月 9日(水) 子どもの栄養と食生活
9月15日(火) 小児看護の基礎知識
10月 6日(火) 小児の病気
病児預かりの心得
10月27日(火) 産前産後 ヘルプサース

※詳細は別紙をご覧ください。

さやまファミリー・サポート・センター
TEL 2003-3849 (直通)

さやまファミリー・サポート・センターだより

No.182(R8.8.17)



ふぁみさぽ



令和8年
(2026年)8月1日現在
会員数 1130名
預ける会員 867名
預かる会員 214名
両方会員 49名

日頃より当事業へのご理解・ご協力を頂きましてありがとうございます。
暑さが日ごとに増してまいります。熱中症など体調管理に気をつけながら、楽しい夏をお過ごしください。

第1回ふぁみカフェ

じきょうじゅつ

自彊術教室を開催しました



去る6月26日(金)狭山市老人福祉センター宝荘にて、自彊術教室を行いました。機械器具を用いず畳一畳分あればできる全身運動で、体をほぐし調和をはかりました♪

講師の佐野厚子氏



参加者の感想より

・身体を動かす機会が少ないので参加出来て良かったです。身体がスッキリしました。
・先生の説明も分かりやすく、普段使わない筋肉も使う事ができて、身体が温まりました。



後半のカフェでは皆さんサポートの話や日常の話などで盛り上がり、楽しく心もほぐれる時間でした。



次回 ふぁみカフェ

【日時】11月23日(月・祝)
10:00~12:00

【場所】社会福祉会館 大会議室

【内容】バルーンアート教室

子どもも大人も、みんなで楽しめます。

※詳しくは別紙をご覧ください。

ふぁみさぽ講座ご報告

令和8年度のふぁみさぽ講座がスタートしました。春の講座では、必須科目の5講座を開催しました。

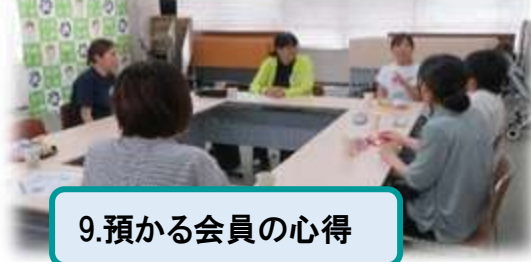
受講秋からの講座も始まりますので、申込み受付中です。地域の子育てに関心のある20歳以上の方ならどなたでも受講できます。お知り合いの方で興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひお声掛けください。



5-② 幼児救命救急講習



9. 預かる会員の心得



4. 子どもの世話（ケアと援助）
（虐待防止）



トイレットペーパーの芯をすり抜ける大きさの物は、子どもの口にすっぽり入ってしまうため誤飲や窒息の危険があります。子どもの手の届く所に置かないようにしましょう！！



5-① 子どもの事故と安全



3. 子どもの遊び

手作りおもちゃを紹介して頂きました。



1. 保育の心



年代ごとの絵本を紹介して頂きました。

7. 心の発達とその問題



虐待防止に関する講習の必須化

今年度、国からの連絡で「4. 子どもの世話」の（虐待防止）について、5年に1回の受講が必須になりました。また、ヤングケアラーに関する内容が追加になっております。講座は年2回（1時間）行っておりますので、5年間のうちに受講をお願いいたします。

サポートの様子を紹介します♪

（お預かり中のお散歩編）



預かる会員のNさんのコメントより
月に数回自宅でお預かりをしています。最初の頃は少し不安そうでしたが、すぐに慣れて、お散歩へ行ったり、公園に行ったりと楽しく一緒に過ごしています。

（自宅お預かり編）



預かる会員 Y さんご夫婦

預ける会員 K さんご夫婦のコメント
子どもたちも楽しく過ごさせて頂いたので、帰宅後もぐっすりでした！何度か本当にありがとうございます。またよろしく願いいたします。

Y さんの娘さん

預かる会員 Y さんのコメント ～家族でふぁみさぽ～

私たちは夫婦で預かる会員をしています。私たち夫婦も、子どもが小学校にあがる時に「お迎えが間に合わない！」という経験をし、ふぁみさぽさんに相談させていただきました。今は子どもたちも大きくなり落ち着いています。その経験から、「今度は私たちが誰かの力になりたい」と家族みんなで預かりボランティアをすることにしました。

お子さんをお預かりする時間は、家の中がいつも以上に賑やかになり、まるで家族が増えたような温かい気持ちになります。子どもたちの笑顔や成長に触れられることは、私たち家族にとっても大きな喜びです。

子育ては一人で頑張るものではなく、社会全体で助け合うものだと思います。これからも、安心して頼っていただけるように、一つひとつの出会いを大切にしながら、家族みんなで温かいサポートを続けていきたいと思っています。

